

食の感動で、この星を満たせ。

TORIDOLL→

News Letter

2025年2月17日

【能登半島地震支援活動】

石川県輪島市へ1,000食、

石川県児童養護施設へもキッチンカーで支援

株式会社トリドールホールディングス（東京都渋谷区、代表取締役社長 兼 CEO 栗田 貴也）は、人々の生活に欠かせない“食”を提供する企業として、“食”を通じた社会貢献活動を実施しています。

能登半島地震による災害地復興応援のため、2024年1月18日から2025年2月17日までに、丸亀製麺キッチンカーで合計13回の炊き出しを行っています。トリドールグループからボランティア従業員を募り、避難所の皆様に温かい手づくり・できたてのうどんと天ぷらをご提供。2024年12月には、石川県輪島市でのうどんの炊き出しに加えて、穴水町の児童養護施設あすなろ学園にてキッチンカーイベントを実施しました。



石川県輪島市の状況(2024年12月時点)



支援開始当初は石川県七尾市への支援を続け、2024年12月には能登半島地震からおおよそ1年経った現在も被災影響が色濃く残る輪島市へ支援をいたしました。

なるべく多くの方に温かいうどんを提供すべく、雪深い中を往復4時間かけ、原材料調達のためにキッチンカーで1日に何度も往復し、合計で1,000食のうどんをお届けしました。

■丸亀製麺キッチンカーによる被災地での炊き出し活動

- ・石川県輪島市大野町、輪島崎町、釜屋谷町：12月10日(火)～12日(木) 約600食
- ・石川県輪島市門前町、三井町：12月20日(金)～21日(土) 約400食

続いて12月22日(日)、一般財団法人みらいこども財団、B-R サーティワン アイスクリーム株式会社と協働し、同じく石川県の鳳珠郡穴水町にある児童養護施設「あすなろ学園」(社会福祉法人 北伸福社会)へ訪問。子どもたちと職員の皆さまに、丸亀製麺キッチンカーでうどんとアイスクリームの無償提供を行いました。



当日は手作りのウェルカムボードでお出迎え頂き、当社側が温かい気持ちを頂きました。



■丸亀製麺キッチンカーによる被災地での炊き出し活動

- ・石川県鳳珠郡穴水町「あすなろ学園」：12月22日(日) 約100食

能登半島地震による災害地復興応援に向け、全国の丸亀製麺店舗では 2024 年 1 月 1 日分から「釜揚げうどん」一杯につき 1 円の寄付活動も継続して行っております。（関連ページ：<https://jp.marugame.com/menu/kamaageudon/>）

被害に遭われた皆様が、一日も早く穏やかな生活を取り戻されることを、心よりお祈り申し上げます。

トリドールホールディングスについて

「食の感動で、この星を満たせ。」をスローガンに掲げ、さまざまな業態の飲食チェーンを展開し、味覚だけでなく五感が揺さぶられる、本能が歓ぶほどの感動を探求し続けています。

今後も「食の感動体験」をどこまでも追求し、世界中で唯一無二の日本発グローバルフードカンパニーを目指して、予測不能な進化を遂げるため、国内のみならず海外での展開を積極的に推進してまいります。

[お問い合わせ先] 株式会社トリドールホールディングス サステナビリティ推進部
TEL : 03-4221-8900 E-mail : tori-pr@toridoll.com <https://www.toridoll.com/>